

# 光化学協会・賛助会員企業 共同セミナー2026

主催 光化学協会

会期 2026年7月17日(金)13:00-

開催方法 Zoom Meeting によるオンラインセミナー

受講料 どなたでも無料で受講いただけます。

光化学協会・賛助会員企業 共同セミナー2026

<https://photochemistry.jp/kouza/2026/joint/>

下記の Forms からご登録ください(参加申込締切 7月10日(金)(定員200名 \* 定員に達し次第、締め切ります)

[https://photochemistry.jp/form/kouza2026/registration\\_joint.html](https://photochemistry.jp/form/kouza2026/registration_joint.html)

## 趣旨

私達の研究は、企業が製造・販売する試薬や計測機器に支えられていると言っても過言ではありません。日々新しい試薬が生産され、機器も日進月歩の進化をしていますが、私達が最新の情報に追いつき、また実際にどのように利用されているのか、どのように自分の研究に生かせるかを把握することは、なかなか難しいのが現状です。

光化学協会では、賛助会員企業から最新の製品・技術の紹介をしていただき、さらに2名のアカデミック講演者に製品等の利用に関連したご講演を行っていただく「光化学協会・賛助会員企業共同セミナー2026」を企画しました。本セミナーを通して、企業が発信する最新情報に触れていただければ幸いです。

講演はオンライン(ZOOM)で行い、参加は無料(事前登録が必要)です。光化学協会会員以外の方もご参加できます。多くの方のご参加をお待ちしています。

## プログラム

2026年7月17日(金)

13:00-13:10 開会の挨拶:趣旨説明 楊井 伸浩(東京大学)

13:10-13:30 座長: 楊井 伸浩(東京大学)

白石 篤志 氏(サンアプロ株式会社)「光酸発生剤(PAG)の分子設計と応用展開ーサンアプロの取り組みー」

13:30-13:50 座長: 小口 真弘(株式会社堀場製作所)

梅本 伸一 氏(Magritek GmbH)「新製品卓上型 NMR Spinsolve100MHz の紹介とアプリケーション」

13:50-14:20 座長:細川 千絵(大阪公立大学)

西村 亘生 先生(東京大学)「核スピン選択的な光反応による高感度 NMR/MRI」

14:20-14:40 (休憩)

14:40-15:00 座長:藤野 健太(株式会社セルシステム)

中村 龍人 氏(株式会社島津製作所)「島津/TESCAN 高分解能 FE-SEM: In-Flight Beam Tracing による自動化機構・極低加速測定のご紹介」

15:00-15:20 座長:赤尾 賢一(日本分光株式会社)

石山 将広 氏(株式会社セルシステム)「LED を用いた光反応装置」

15:20-15:50 座長:楊井 伸浩(東京大学)

中田 明伸 先生(東京都立大学)「電荷輸送を光で操る:光触媒系のトータルデザイン」

15:50-16:00 閉会の挨拶:楊井 伸浩(東京大学)

問合先:光化学協会 光化学講座シリーズ 2026 事務局

E-mail: [jpakouza2026@photochem.jp](mailto:jpakouza2026@photochem.jp)